



2



3



4



1



# 水泳チーム

習を行い、オフの日には市内を観光し、富士市の魅力を堪能しました。

世界水泳選手権では、男子200メートル個人メドレーに出場したデプランシュ選手(表紙写真)が、準決勝に続き決勝でも自身が持つスイス連邦記録を更新し、銀メダルを獲得しました。

来年の東京2020大会では、日本チームはもちろん、スイス連邦水泳チームにも熱い声援を送りましょう！

## スイス連邦ってどんな国？

フランス、ドイツ、オーストリア、イタリア、リヒテンシュタインの5か国と接しています。チーズやパン、ワインやビールなどの特産品は、地方によってさまざまな特徴があります。

首都/ベルン

面積/4.1万平方キロメートル(九州と同じくらい)

人口/842万人

言語/ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンシュ語

【参考】スイス政府観光局ウェブサイトより







1\_「足が着かないよ〜」大淵中の生徒がアーティストリックスイミングの選手と深さ3メートルのプールを体験 2\_間近で演技を見学 3\_オフには市民と交流し琴に挑戦! 4\_監督やコーチが熱の入った指導をする 5\_中体連後には競泳選手が講師となり水泳教室が行われた 6\_水泳をしてくれた選手やコーチと記念撮影 7\_ふじのくに田子の浦みなと公園で富士山を背に記念写真をパチリ 8\_アーティストリックスイミングのコーチからスイス連邦の記念品を受け取る市長

# ようこそ! スイス連邦

東京2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿を市内で予定しているスイス連邦の水泳チームが、7月12~28日に韓国の光州で開催された2019年世界水泳選手権の事前合宿を<sup>クアンジュ</sup>県富士水泳場で行いました。

6月28日に、水泳チームの先陣を切って合宿入りしたのはアーティストリックスイミングの選手たち。その後、7月1日に飛込、7月8日に競泳の選手たちも富士市入りしました。合宿では多い日で7時間の練

